

令和8年度 港区立赤羽幼稚園 経営計画

目指す幼稚園像

- 子供の笑顔が輝く幼稚園
- 保護者・地域から信頼され、共に子供を育む幼稚園
- 教職員が指導力を磨き合い、自分のよさを発揮できる幼稚園

教育目標

- 【徳】やさしい子
- 【知】かんがえる子
- 【体】げんきな子

目指す幼児の姿

- 【徳】人や自然を愛し、豊かな心をもつ子<重点>
- 【知】進んで考え、創意工夫する子
- 【体】心も体も健康な、元気な子

指導の重点

- ◎3歳児：教師との信頼関係を基盤として、基本的な生活習慣を身に付け、安心して自分の思いを出しながら遊ぶことを楽しめるようにする。
- ◎4歳児：遊びや生活の中で様々な経験を積み重ねるとともに、自分の思いを表現したり、友達の思いを受け止めたりしながら友達との関わりを楽しめるようにする。
- ◎5歳児：共通の目的に向かって、友達と互いのよさを認め合いながら、協同して遊びや活動を進める楽しさややり遂げる達成感を味わえるようにする。

中期的経営目標【知】学びの基礎の育成

- 思考力の芽生え
 - ・「気付く」「考える」「予想する」「工夫する」等、多様な関わりができる遊びの充実
- 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
 - ・遊びや生活の中で気付きを促し、親しませる指導
- 言葉による伝え合い
 - ・絵本の読み聞かせ等、言葉に親しみ楽しませる指導
 - ・経験したことや考えたことを伝えたり聞いたりすることを促す指導
- 豊かな感性と表現
 - ・心を動かす体験や友達同士で表現する活動の充実
 - ・ICT機器を効果的に活用した指導

中期的経営目標【徳】豊かな心の育成

- 基本的な生活習慣の定着
 - ・「あいさつ・あんぜん・ありがとう」
- 協同性、自立心
 - ・友達と思いや考えを共有し、共通の目的に向けて活動する機会、やり遂げる体験の支援
- 道徳性・規範意識の芽生え
 - ・してよいこと・悪いこと、きまりを守る、折り合う等、体験を通して身に付けさせる指導
- 社会生活との関わり
 - ・年長・年中・年少、小中学生、地域の方等、多様な人と交流する場の設定
- 自然との関わり・生命尊重
 - ・動植物と触れ合う園庭等の環境作り、ビオトープの活用
- 学校2020レガシー
 - ・「太鼓の会」「剣道教室」等、地域人材の活用
 - ・ネイティブ・ティーチャーを活用した英語活動

中期的経営目標【体】健やかな体の育成

- 健康な心と体
 - ・体を動かす気持ちよさの体験する遊びの充実
 - ・新園舎や園庭、ボルダリング、赤羽小の校庭等の施設の活用
 - ・多様な動きを経験できる遊びの充実
 - ・三田アカデミーと連携した園外活動
 - ・青少年赤十字活動、ボランティア・マインドの醸成
 - ・幼児の安全で安心な生活を支える取組
 - ・新入園保護者とスクールカウンセラー全員面接
- 安全教育の充実
 - ・計画的な安全指導、小学校との合同避難訓練

保護者との連携

- ・保護者会、個人面談、保育参加、保育参観、HPやメールの情報発信等
- ・一人一人の特性に応じ、教職員がチームで行う支援体制、家庭や関係機関と連携した指導

教師の指導力の向上

- ・子供の力を伸ばす指導方法の研究・研修
- ・「小学校入学前カリキュラム」等の活用、就学を見通した指導
- ・働き方改革による心身の健康維持（ICT機器の活用、保育補助等人材活用、閉庁日等の設定、留守番電話・メール等の活用、時間コスト意識の醸成）

環境の整備

- ・保育室・園庭等の施設の環境美化と安全点検の徹底
- ・「学校運営協議会」による地域の教育力の活用
- ・「三田アカデミー（三田中・芝小・御田小・赤羽幼・赤羽小）」幼・小中一貫教育の推進

子育てサポート

- ・むくのきクラブ（子育てサポート保育）
- ・ひよこっこ（未就園児童施設開放）
- ・カウンセラー等、関係教職員や関係機関との連携